

「不登校」を考える 対話キャラバン in やまがた

地域ではなかなか話題にしづらいテーマの「不登校」。でも、そのことで悩んでいる人、困っている人は確実に存在しています。そこで私たちは、2025年の秋から冬にかけて、県内4地域それぞれをまわり、「不登校」について自由に考え、語り、知ることのできる対話の場を開いていきます。

どんな企画？ どうしてそれを？

今年の2月、山形新聞紙上にある有識者の提言が掲載されました。そこでは、「不登校の解決は学校復帰」「不登校の要因は発達障害やゲーム依存」「不登校を容認する国などない」など、事実に基づかない内容が断定的に述べられており、それを目にした当事者やその家族、経験者やサバイバー、支援者などのあいだに大きな不安と動揺とをひきおこしました。

これまで「不登校」をすることでかろうじて生き延びてこられた子どもとその家族から「学校以外の場所で過ごす／学ぶ自由」をとりあげてしまえば、彼ら彼女らをさらに追いつめてしまうことになるのは明らかです。

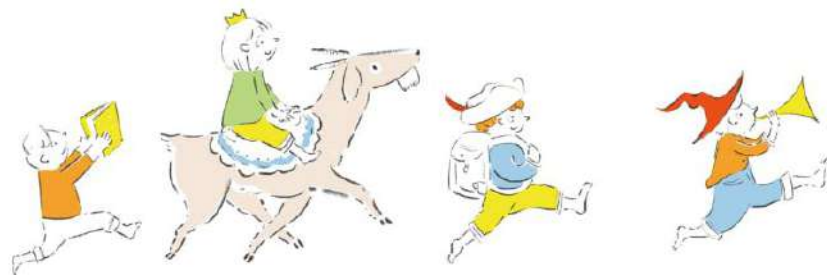
私たちは彼ら彼女らのこれからを深く危惧するとともに、こうした事態にたいへん心を痛めております。そこで私たちは、「不登校」をめぐる上記のような言説とそれが形づくる暴力的な社会環境を中和するべく、県内4地域をまわり、それぞれの地域で支援活動にとりくんできた方たちをゲストに、パネルトーク&てつがくカフェ（参加型の対話の場）を開催します。

どんな人むけ？

「おもしろそう」「参加してみたい」と思った人ならどんな人でも大歓迎。

いま「不登校」の渦中にいる当事者（小中高生のみなさん）やそのご家族、支援にたずさわっている人、学校教育や社会教育の関係者、あるいはそのどれでもないという人でも、ぜひどうぞ。

（※ただし、当事者やそのご家族に対して攻撃的な意図や考えをお持ちの方はご遠慮ください。）



ファシリテーター 滝口 克典

よりみち文庫 共同代表

1973年、東根市生まれ。2001年より『居場所づくり』の実践／研究にかかわる（不登校者の居場所 2001～03年、若者の居場所 2003～19年、若年女性の居場所 2023年～）。並行して県内各地の地域活動や市民活動についての取材・執筆、大学等での講師（社会学、社会教育など）をつとめる。主筆は『場』のちから 多文化ヤマガタ探訪記 2020・2021（よりみち文庫、2023年）。

9/13 ① 14:00-17:00 庄内集会 古今 cocon（鶴岡市山王町8）

※ 駐車場は「まちネネ」、「山王パーキング」（有料）をご利用ください



佐藤 恵さん

不登校行き来親の会 明日のとびろ 代表
2021年より、不登校の子どもを持つ保護者同士が安心して悩みを語り合える居場所を庄内地域で提供しています。月1回の親の会に加え、助成金を活用した講演会も開催し、臨床心理士などの専門家も招いて保護者の不安軽減を図っています。また、自身の経験をもとに、不登校家庭が直面する課題を社会に発信する講演活動も行っています。



渡邊 敦さん

KIDS DOME SORAI 館長
山形市生まれ。巨大な室内遊具とアトリエを備えた子どもの遊びと学びの拠点・KIDS DOME SORAI を拠点に、子どもの主体性と創造性を育む教育実践を展開。庄内子どもの居場所ネットワークを主催し、地域と連携したまちづくりにも取り組む。

10/4 ② 14:00-17:00 最上集会 une（最上町富澤 2344）



Fred Lauer さん

Kamui Kids 代表
1984年、アメリカ生まれ。山形県最上地域を拠点に、子どもたちの自分らしくいられる居場所づくりを実践。自然を遊び、クラフト、こどもマルシェ、グリーンウッドワーク、野外活動など、子ども主体の多様なプログラムを展開。学校外での学びを支える地域と子どもの積極性後として活動している。



高橋 扶紀さん

セラピーファームのごたま 職員
宮城県生まれ、奥州川町在住。大学生の時に人生に悩み、沖縄に行き島と出会い人生が変わる。その後大学を中退して『陶がいの書庫』のインストラクターを目指す。山形県金山町でホースセラピーの牧場を作ることを知り、セラピーファームのごたまの職員として従事する。子どもたちと接する中で不登校児の多さを知り、馬・牧場・自然体験と子どもの居場所について模索中。

11/29 ③ 14:00-17:00 置賜集会 旧 長井小学校第一校舎（長井市ままの上 5-3）

* 駐車場は、「市民駐車場」、「道の駅 川のみなと長井」をご利用ください



白石 祥和さん

認定NPO法人 With 優代表
1981年、米沢市生まれ。学校での勤務や海外でのボランティア経験を経て2007年よりフリースクールを運営。就労支援のカフェや居場所等も運営し、出逢った子ども達や若者の声や、地域にあったらいいなと思うものを地域の方と作っていくことを大切にしている。



よりみち 横地 萌園さん

みちくさクラブ 代表
1978年千葉県習志野市生まれ。2013年～金鐘寺（長井市）副住職。現在2児の母。2025年～みちくさクラブ支援者から代表に。みちくさクラブの活動は、月一回の定例会。不定期で勉強会と上級会など。お寺を中心に親と子供、地区のお年寄りも楽しめることを考えています。子育てのお手本は地域の先輩方。

1/31 ④ 14:00-17:00 村山集会 さくらんぼタントフルセンター（東根市中央 1-5-1）



樋口 愛子さん

NPO法人クローバーの会@やまがた 理事長
2015年、娘の不登校をきっかけに、不登校ひきこもりの子どもをもつ親の会「クローバーの会@やまがた」を立ち上げる。親を変える大切さを実感し、山形県内に親の会を15団体立ち上げた。ひとり親になったことを機に、2016年から子ども食堂やフードパントリーを始める。現在は、山形県若狭支援センターや山形市子ども見守り推進事業を受託。自主事業として不登校の小中学生のフリースクールを運営。



村山 恵子さん

NPO法人クワイエットひがしね 事務局長
1970年、東根市生まれ。幼児教育、子育て支援、山形県家庭教育アドバイザーとしての経験を活かし、現在は事務局長として「遊育」と「共育」を実践。子どもにとっての最善の利益を追求している。また、2016年からは不登校児童の保護者会「ちえり〜ず」を立ち上げ、運営サポートにも力を入れている。